マリー・ジラン

Marie Gillain

生年月日 1975/06/18
出身地　ベルギー／リエージュ

【バイオグラフィ】
■幼い頃からクラッシック・バレエなど、ダンスの練習をはじめ、１３歳の時、ヴィヴィエ劇団に入団し海外公演を経験。１４歳の時に受けた「愛人／ラマン」のオーディションでキャスティング・ディレクターに認められ「さよならモンペール」にて映画デビュー。一躍、脚光を集め若手スターの仲間入りをした。95年、ベルトラン・タヴェルニエ監督のベルリン金熊賞受賞作「ひとりぼっちの狩人たち」に主演、高い評価を受け、彼女自身もロミー・シュナイダー賞に輝いた。その後も映画、舞台と活躍を続ける。近年はコメディ作品でも才能を発揮、演技の幅を広げ、女優として着実な成長を続けている。

【フィルモグラフィ】

ココ・アヴァン・シャネル（2009）	出演 :エイドリアン・シャネル
レディ・エージェント　第三帝国を滅ぼした女たち（2008）	出演
サイン・オブ・デス（2007）	出演
美しき運命の傷痕（2005）	出演 :アンヌ
ホーンテッド（2005）	出演
スナッチ・アウェイ（2003）	出演
レセ・パセ　自由への通行許可証（2002）	出演 :オルガ
バルニーのちょっとした心配事（2000）	出演 :マルゴ
星降る夜のリストランテ（2000）	出演
ラスト・ハーレム（1999）	出演
愛と復讐の騎士（1997）	出演
ある貴婦人の恋（1996）	出演
ひとりぼっちの狩人たち（1995）	出演
裸足のマリー（1993）	出演
さよならモンペール（1991）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.